

先進的環境技術の導入によるゼロ・カーボンへの取組

清水建設本社の建設にあたり、建物運用時のCO₂排出量を大幅に削減することを最大の目標とし多数の先進的環境技術【ハイブリット外装、タスク&アンビエント輻射空調、タスク&アンビエント照明、スマートBEMS等】を新たに開発し、それを一つに融合することで持続可能な社会の実現に貢献する「超環境型オフィス」を完成させた（CO₂排出量約66%削減（2012年8月～2013年2月実績）、CASBEEのBEE（環境性能効率）=9.7）。竣工後も更なる削減として継続的なチューニングや性能検証を施すことで、2015年のゼロ・カーボン実現に向けて取り組んでいる。

